

知事から各部長への指示事項

- 県内の感染状況や全国の感染防止対策を踏まえ、各部には次の点に取り組むようお願いいたします。

<若い世代に対するワクチン接種>

- ワクチン接種については、65歳以上の高齢者の方々の希望者への接種が、先月末までに概ね完了したと考えています。

- 最近の県内の感染状況を見ても、高齢者の感染や重症者の出現割合が大きく減少しており、ワクチン接種の効果が見られると判断していると考えています。

- 今月からは、若い世代へのワクチン接種に、本格的に取り組まなければなりません。

一方で、若い方々に対しては、SNS上で、ワクチンに関する根拠のない情報も多く流れているという報道もあります。こうした報道の影響を受けて、若い世代の方々には、ワクチン接種に消極的な意見も聞かれるという状況です。

- こうした若い世代の方々に対して、あらゆる機会を捉え、ワクチンの効果やリスク、そういった正しい情報を発信していかなければいけません。そうした正しい情報を把握をしていただいた上で、若い世代にも積極的に接種いただけるよう、各部局でしっかりと取り組んでいただくようお願いいたします。

<今後の感染急増に備えた体制整備>

- 本県でも、感染力が従来の変異株よりもさらに強い「デルタ株」の疑似事例が多くなってきており、全国的な「デルタ株」による感染の急拡大という状況を見ても、今後の本県における新規感染者の急増を想定した備えを行うことが急務であると考えています。

- 国では、こうした状況を受けて、感染急拡大地域において、軽症や中等症の患者を自宅療養とする方針を打ち出していますが、本県においては、県内の感染状況を踏まえると、これまでどおり宿泊療養や入院による対応を基本にすると考えています。

- そのため、軽症者用の宿泊療養施設については、現在、1施設で運用していますが、受入施設の拡大に向けた準備を進め、宿泊療養体制の整備を強化するようお願いいたします。

<経済対策について>

- 全国的に感染者が過去最多を連日更新をするという状況が見られ、なかなか出口が見えない状況になりつつあり、経済活動への影響は、長期化が避けられないと考えています。
- こうした最近の状況により、県経済が受けるダメージという点について、しっかりと各部局で把握をし、必要な対策については、9月補正予算も含めて、速やかに取り組むようお願いいたします。